

第2回 囲碁教室に行つて

東久留米市立第四小学校で、第2回目の囲碁教室があり、今回は、四小・六小・神宝小の子供たちが参加しました。

この企画は、「一流の技に直接触れよう」との「本物シリーズ」の一環として取り上げられたもので、本校が本年度限りで終了となるため、本校生徒が来年度から通うこととなる第六小・神宝小の生徒との、事前交流となればとの思いから実施されました。

夏休みの中、子供たちが囲碁教室に参加し、楽しんでいます。この教室は、人との勝負・戦略を考えることの意義を教える場です。

素晴らしい教育のプログラムと言えますね！

市民記者：マーボ



前回の実践を交えた分かりやすい指導をレベルアップ！



潘プロの質問も的確に答えます！



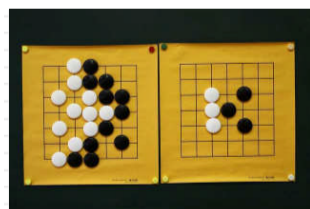
子供たちの記憶力は素晴らしいものがあります。



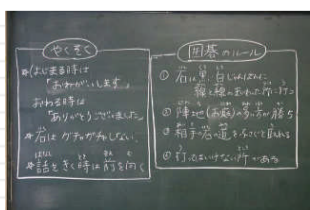
よくできましたー！



真剣勝負そのもの・・・。



さあ、どうしますか？ 次の手を考えて・・・？



囲碁の心得と約束事。



9路盤を使い、白黒対抗の勝負です。

※写真の掲載については関係者の了解を得ています。